

令和5年度第2回国民健康保険事業の運営に関する協議会 会議録

1. 日時 令和6年1月25日(木) 午後6時56分開会  
午後8時05分閉会
2. 場所 合志市役所 1階 避難所①
3. 出席委員(敬称略) 辻 藍、後藤 祐二、宮川 俊作、宮川 俊弥、  
大塚 俊朗、佐藤 由美子、古賀 靖雄、飯塚 恵美子、  
篠田 富美子、幸恵 知浩、
4. 欠席委員(敬称略) 井上 俊輔、倉満 佳代
5. 事務局 健康福祉部 部長 岩田 建一  
保険年金課 課長 緒方 寿雄  
課長補佐 橋本 武和  
健康づくり推進課 課長 末永 大樹  
課長補佐 森田 由貴恵  
税務課 課長補佐 澤田 哲郎
6. 会議の公開・非公開 公開(傍聴者なし)

7. 次第・審議内容

開会	事務局	ただ今から、令和5年第2回都合志市国民健康保険事業の運営に関する協議会を開催いたします。
健康福祉部長挨拶		健康福祉部長より挨拶
会長挨拶	事務局	ありがとうございました。つづきまして、社会長にご挨拶をいただきます。よろしく申し上げます。
		会長挨拶
【報告】 1)国民健康保険関係条例改正等について	事務局	国民健康保険関係条例改正等について説明  質疑無し
2)国民健康保険に係る保健事業について	事務局	国民健康保険に係る保健事業について説明  質疑無し

<b>【議題】</b> 1) 令和6年度国民健康保険特別会計予算(案)について	事務局	令和6年度国民健康保険特別会計予算(案)について説明
	委員	保険料の未納はどのくらいあるのでしょうか。
	事務局	令和5年度時点で未納額がおよそ2億円になっております。もっとも古いもので平成17年度のものになります。繰越分の中で令和6年度に納付を見込んだ額として、予算額を上げているものが3,300万円です。
	委員	納付金の件ですが、かなり上がっているということですが、給付が上がっているからでしょうか。単純に医療費が増加しているから上がっているのでしょうか。
	事務局	医療費上昇分もちろんあります。ただ、本市の保険税については平成24年から税率の見直しを行っていないという状況になっており、その間に国民健康保険税の内訳は医療費に充てる分と後期高齢者医療保険の支援分、介護2号保険者に納めていただく介護分の3本立てになりまして、介護サービス給付額および高齢者の方の増加がある状況で、平成24年度と比較しますと、10年前の率では賄いきれなくなってきていると事務局側としては考えております。
<b>【議題】</b> 2) 令和6年度国民健康保険事業計画案について	事務局	議題2 令和6年度国民健康保険事業計画案について説明
	委員	健康保険税率の推移はわかりましたが、令和12年以降の県が決定する率はどのくらいになるか数字は決まっているのでしょうか。
	事務局	<p>県の統一保険料率については正確なものはまだわかりませんが、参考としまして、現在、県に納める納付金に必要な合志市の保険税率というのは県から示されます。今はまだ令和6年度の納付額は仮算定で組んでいますが、今月末か来月頭に本算定で県から通知されることになっています。その中に、納付金標準保険料率があるのですが、かなり高くなっています。ただ、その標準保険料率で合志市が納付金を収めるために必要な金額という形になるので、合志市は他と比較すると医療費が高い団体ということになっているので、統一後の保険料率は現在の標準保険料率よりは安くなるだろうと見込んでおります。</p> <p>いずれにしても、現行の保険料率と比較すると特に後期支援分と介護分、こちらの二つについてはかなり開きがある状態になっております。</p>
	委員	令和12年に保険料率は県ですべて統一するということは、医療費が高い低いに関係なく、保険料が決まるということですね。そうすると現在、各市町村で一般会計の繰越金や剰余金を入れて運営しているものも一体になるのでしょうか。また、各市町村一定額で繰入を行うことになるのでしょうか。そのうえで保険料を上げるのでしょうか。

	事務局	はい、保険料率自体は統一しようということで現在、県が進めております。統一されたら、基金が必要なくなるのではないかということですが、各自治体での人間ドックの助成や、合志市独自の取り組みとしてのプール券助成などの保健事業を行っております。各自治体も独自の保健事業を持っており、事業を行うためには統一された保険料だけでは足りない可能性があるため、基金はある方がよいと県から言われております。
【議題】 3)その他	事務局	議題3その他について説明  質疑無し
閉会	事務局	これもちまして、令和5年第2回都合志市国民健康保険事業の運営に関する協議会を終了いたします。